

出羽庄内国際村音楽祭 2024

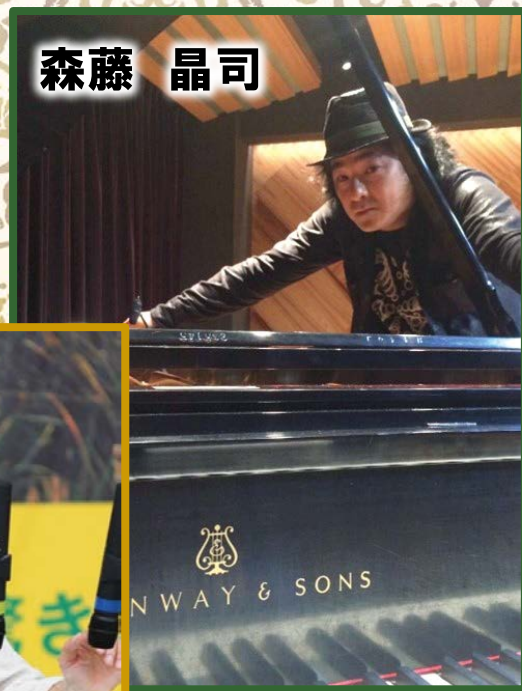
シタールの響き

～悠久のネパール音楽～

サワン・ジョシ



森藤 晶司



原田 康生



●友情出演

瀧あつ子(ネパールダンス)

8月24日(土)

開 場/18:00 開 演/18:30

会 場/出羽庄内国際村ホール

料 金/大 人 3,000 円 当日 3,500 円

小中高生 2,500 円 当日 3,000 円

チケット予約・お問合せ

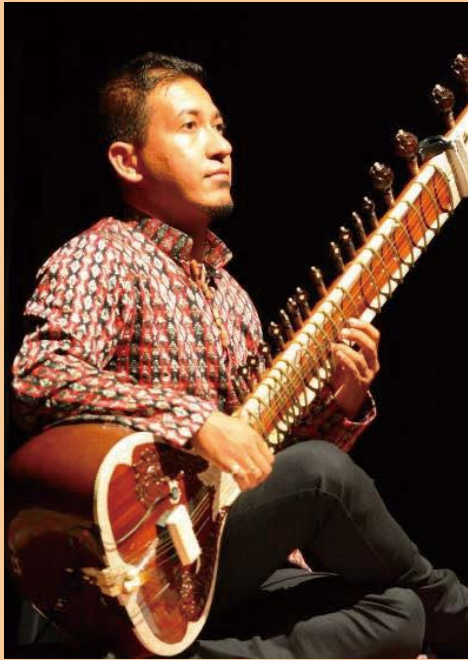
出羽庄内国際村 ☎0235-25-3600

ホームページ <https://www.dewakoku.or.jp>

◆主催 出羽庄内国際村音楽祭 2024 実行委員会 ◆後援 鶴岡市・鶴岡市教育委員会

シタールの響き

～悠久のネパール音楽～



【 サワン・ジョシ Sawan Joshi 】

ネパール出身。14歳よりシタールを学ぶ。98年ネパール全国古典楽器コンクールにて第1位。2004年東京藝術大学音楽研究科に入学し、ネパールでの北インド古典音楽の歴史について研究を始め2010年に博士号取得。

2013年より東京芸術大学で楽理科非常勤講師としてシタール奏法の指導に携わっている。また、数々のアーティストと共演しながら日本各地、台湾やフランスなどのイベントに出演し聴衆を魅了。2003年に[Swotantra]と2014年に[Hot Spice]を発表。

現在、音楽講師としてシタール奏法の指導をする傍ら、インド・ネパール古典音楽を中心に、様々なジャンルの音楽との融合を試みた演奏活動や大学・公的機関での講演などを通じて、日本・ネパールの文化交流の架け橋として活躍している。

【 森藤 晶司 Shoji Morifuji 】

慶応大学在学中に宮城純子・笹路正徳氏に師事、その後難波弘之氏に師事し、両氏の下でシンセプログラム、演奏などの仕事に関わる。

レコード制作、コンサートの他にもアニメ、ゲーム音楽や舞台、演劇等、多方面・多ジャンルに渡る作編曲・演奏に積極的に参加している。ヨーロッパ諸国、アジア・オセアニア各国、中南米諸国への海外渡航演奏経験も多数。



【 原田 康生 Kose Harada 】

北インドの打楽器タブラの演奏家。2006年より逆瀬川健治氏に師事。2009～2010年にインドのバラナシに滞在し、Pt. Pundlik Krishna Bhagwat 氏に師事。

北インド古典音楽の伴奏をはじめ、他ジャンルとも各地で共演。

